科目ナンバリング							
授業科目名 <英訳>	朝鮮語IIA（演習） K2201 Intermediate Korean A			担当者所属 職名・氏名	人間・環境学研究科 教授 小倉 紀蔵		
群	外国語科目群	分野(分類)			使用言語	日本語	
旧群	C群	単位数	2単位	週コマ数	1コマ	授業形態	演習（外国語）（対面授業科目）
開講年度・開講期	2024・前期	曜時限	金5	配当学年	2回生以上	対象学生	全学向

[授業の概要・目的]

この授業では、朝鮮語の基礎的文法を習得した学生を対象に、中級への橋渡しレベルの文法・語彙・運用能力を訓練しつつ、朝鮮半島の文化・社会・歴史・政治・経済・日本と朝鮮半島の関係について学び、考えてゆく。
【注意】本学で「朝鮮語」というのは、朝鮮半島すなわち韓国（大韓民国）と北朝鮮（朝鮮民主主義人民共和国）で使用されている言語のことである。この両国で使用されている言語には若干の相違が認められるが、大差はない。なお、特に韓国で使用されている言語を指すときには「韓国語」という呼称を用いる。

[到達目標]

①中級への橋渡しレベルの文法・語彙・運用能力を身につける。②朝鮮半島の文化・社会・歴史・政治・経済・日本と朝鮮半島の関係について理解する。

[授業計画と内容]

授業は毎回、配布されるプリントの内容に則って進められる。かなりレベルの高い朝鮮語文を毎回日本語に翻訳する。取りあげられるテーマは、朝鮮半島の文化・社会・歴史・政治・経済・日本と朝鮮半島の関係である。
第０１回　イントロダクション
第０２回　朝鮮半島の文化１
第０３回　朝鮮半島の文化２
第０４回　朝鮮半島の文化３
第０５回　朝鮮半島の社会１
第０６回　朝鮮半島の社会２
第０７回　朝鮮半島の歴史１
第０８回　朝鮮半島の歴史２
第０９回　まとめ
第１０回　朝鮮半島の政治１
第１１回　朝鮮半島の政治２
第１２回　朝鮮半島の経済１
第１３回　朝鮮半島の経済２
第１４回　日本と朝鮮半島の関係
第１５回　試験

[履修要件]

「全学共通科目履修の手引き」を参照してください。

朝鮮語IIA（演習）K2201(2)へ続く↓↓↓

朝鮮語IIA（演習） K2201(2)

[成績評価の方法・観点]

成績評価は、平常点および定期試験によって行う。成績評価基準の詳細については、授業中に説明する。

[教科書]

使用しない
プリントを配布する。

[授業外学修（予習・復習）等]

毎回のプリントの文章を単に訳すだけでなく、その内容に関して自分の見解を持つ。

[その他（オフィスアワー等）]